

授業科目名 (英文名)	専門基礎演習 (Second-year Seminar)	科目区分 対象学生	
単位数	4.0	開講年次・ 学期	2
担当教員	水野 利英	所属	経済学部
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>学生のと看、新聞は、読んでわかるだけでなく、読んで間違いがわからなければいけないといっていた先生がいましたが、これを目指すことにします。日本経済新聞は、経済記事については、比較的記者の質が高く、間違いを探すのは難しいですが、私の持っている労働、社会保障や財政、労働のスクラップを材料に日本経済新聞の経済記事について、背景的な知識などをチェックしながら、批判的に読むことができるよう練習します。</p>		
講義内容・授業計画	<p>私がスキャンしている日本経済新聞の労働、社会保障や財政などについてのスクラップから、できるだけ新しい記事で、テーマごとに順番に読んでいきます。前の週に次回の記事を渡しておいて、3人組ぐらいの報告者で一つの記事を報告してもらいます。報告者は、声を出して読めるのが基本ですが、さらに意味がわかるように様々な資料を調べて説明する、さらに、ツッコミを入れて批判的に解説することが要求されます。</p> <p>その間に他の出席者の常識などもテストします。</p> <p>テーマはそのとき話題になっているトピックによりますが</p> <p>(1)就活ルールの変更 (2)消費増税と軽減税率 (3)31年度税制改革</p> <p>などが候補になります。</p> <p>時間に余裕があるときは、BBC Worldを見て世界情勢とニュース英語に強くなることも目指すかもしれません。</p>		
テキスト	なし		
参考文献	講義で指示します。		
成績評価の基準・方法	各回の発表や質疑によりますが、最後のほうで、関連したテーマについて発表してもらいます。		
履修上の注意・履修要件			
実践的教育			
備考			